

平成 24 年度病害虫発生予察 特殊報第 1 号

平成 25 年 3 月 11 日
大分県農林水産研究指導センター
農 業 研 究 部

1 病原菌：ストロビルリン系殺菌剤（QoI 剤）耐性いもち病菌
〔病害名：イネいもち病 *Magnaporthe oryzae*〕

2 発生植物：イネ

3 発生経過

平成 24 年 7～8 月に農林水産研究指導センター農業研究部病害虫チームが実施した巡回調査の結果、県中南部を中心に各地で葉いもちの発生が見られ、特に中山間部地域では苗箱施薬を行っているにもかかわらず広く発生している地区が認められた。また中部および豊肥振興局からは一部で激しく発病しているという情報も寄せられた（8 月 3 日付注意報第 4 号を公表）。

その後、各振興局等を通じて採取されたいもち病菌 15 圃場 147 菌株について、農業研究部が遺伝子診断（PCR-RFLP）を行った結果、QoI 剤耐性菌にみられる遺伝子の変異が 7 圃場 67 菌株で認められた。変異が認められた菌株のうち 2 圃場 2 菌株について生物検定を行った結果、いずれも防除効果の低下が確認された。

また、農薬メーカーなど外部団体が独自に行った調査の結果、大分県内で採取された菌株の一部から QoI 剤耐性菌にみられる遺伝子の変異が確認され、その一部は生物検定により防除効果の低下が確認された。

これらのことから、大分県内に QoI 剤耐性菌が発生していることが確認され、広く分布していると推測された。なお、国内では山口県、島根県、愛媛県、福岡県から QoI 剤耐性イネいもち病菌の発生が発表されている。

4 防除対策

1) QoI 剤耐性菌対策

- (1) 平成 25 年度作は、苗箱および本田での QoI 剤の使用を中止する。
- (2) 下記「2) いもち病防除の基本的注意事項」および、QoI 剤以外の防除薬剤を適切に用いて、いもち病防除を徹底する。

2) いもち病防除の基本的注意事項

- (1) 種子更新、塩水選および種子消毒を徹底する。
- (2) 苗いもちの防除は、ベノミル水和剤（ベンレート）1,000 倍、播種時～播種 7 日後頃のかん注処理の効果が高い。
- (3) 発病苗を本田に持ち込まない。
- (4) 本田での初発を見逃さないようにし、発生を認めたら直ちに薬剤防除を行う。
- (5) 防除薬剤は、大分県農林水産研究指導センター農業研究部病害虫チームホームページ内にある「大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針」（下記アドレス）を参照するが、QoI 剤（指針では系統名に「ストロ」と標記されている剤）以外を使用し、薬剤農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を遵守する。なお、薬剤によ

っては指針の更新日以降に登録内容が変更されている場合があるため、薬剤のラベルに従って使用する。(ホームページアドレス <http://www.jpnpn.ne.jp/oita/>)

表1 **使用を中止**する主な薬剤(大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針より抜粋)

系統名	成分名	商品名
ストロ	オリサストロビン	嵐箱粒剤(7%剤を採用)
ストロ	メトミノストロビン	イモチミン粒剤、イモチエース粒剤、オリブライト 1 キロ粒剤、オリザトップパック、オリブライト 250G、オリブライトパック
ストロ	アゾキシストロビン	アミスタープリンス粒剤

注) 県指針は水稻については原則単剤採用を行っている。

(例) 「嵐箱粒剤」の場合、オリサストロビン7%を含む苗箱施薬混合剤はすべて採用している。

表2 ストロビルリン系を除く、いもち病に対する主な有効薬剤(苗箱施薬)

系統名	成分名	農薬名
抵抗性誘導	プロバナゾール	オリゼメート、ビルダー、Dr.オリゼ
	チアジニル	ブイゲット
	イソチアニル	ルーチン、ツインターボ、スタウト
MBI-R	トリシクラゾール	ビーム
MBI-R・その他	フィプロニル・イソプロチオラン・ピロキロン粒剤	ピカピカ
その他	イソプロチオラン	フジワン

(大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針より抜粋)

表3 ストロビルリン系を除く、いもち病に対する主な有効薬剤(本田施薬)

系統名	成分名	農薬名
抵抗性誘導	プロバナゾール	オリゼメート粒剤、オリゼメートパック
MBI-R	ピロキロン	コラトップ粒剤
有機リン	IBP	キタジンP粒剤
その他	イソプロチオラン	フジワン粒剤、フジワン乳剤
その他・MBI-R	イソプロチオラン・ピロキロン	フジトップ粒剤
MBI-R	ピロキロン	コラトップ粒剤5 コラトップ1キロ粒剤12
抗生物質・MBI-R	カスガマイシン・フサライド	カスラブサイド粉剤3DL カスラブサイド水和剤
その他・MBI-R	トリシクラゾール・フェリムゾン	ノンプラス粉剤DL
MBI-R	トリシクラゾール	ビーム粉剤DL
MBI-R・有機リン	トリシクラゾール・IBP	ビームジン粉剤DL
その他・MBI-R	フェリムゾン・フサライド	ブラシン粉剤DL、ブラシン水和剤
MBI-R	フサライド粉剤	ラブサイド粉剤DL
その他・MBI-R	エトフェンプロックス・イミノクサジン酢酸塩・トリシクラゾール	ラテラトレボン粉剤DL
抗生物質	カスガマイシン	カスミン液剤

(大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針より抜粋)